

授業科目	* 母性看護学概論				単位	1		
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU21305J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1			
担当教員	田中 満由美							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>母性および母性看護の特性を理解するために必要な概念を多角的な視点で学習できるように解説する。またリプロダクティブ・ヘルスの考えをもとに思春期から老年期の女性ライフサイクル各期におけるセクシュアリティの健康問題・ヘルスサービスや健康教育について理解を深められるようにする。</p> <p>担当教員は助産師として臨床経験 21 年を有し、臨床での経験を踏まえ、講義を展開する。</p> <p>この授業は遠隔授業として実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>母性看護の基盤となる概念、母性看護の目的を説明することができる。</li> <li>母性看護の対象の理解と看護について説明できる。</li> <li>母子保健の動向と母性看護の歴史、母子保健に関する法律を説明できる。</li> <li>女性のライフサイクル各期の健康問題と看護について説明できる。</li> <li>リプロダクティブヘルスケアについて説明できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	10						10	
知識・理解 (DP1-2)	80	0					80	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10						10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
母子保健についての自分の課題や今後の展望について意見を述べる事ができる。				到達目標1～4について理解し、説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:母性看護の基盤となる概念 ・母性とは			講義		予習		60

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子関係と家族発達</li> <li>・セクシャリティ</li> <li>・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ</li> <li>・ヘルスプロモーション</li> <li>・母性看護のあり方</li> <li>・母性看護における倫理</li> </ul>		<p>母性看護の対象を取り巻く環境(家族・地域社会・生物学的環境・社会文化的環境)について教科書、参考図書等から予習してく。</p> <p>復習 配布資料や参考図書で学習内容を確認する。</p>	
2	<p>テーマ:母性看護の歴史的変遷と現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健の動向</li> <li>・母子保健に関する法律</li> <li>・母子看護に関する施策</li> <li>・母性看護の対象を取り巻く環境</li> </ul>	講義	<p>予習 母性看護の歴史的変遷や母子保健に関する法律や施策について予習しておく。</p> <p>復習 配布資料や参考図書で学習内容を確認する。</p>	60
3	<p>テーマ:女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生殖器の形態・機能</li> <li>・女性のライフサイクルと家族</li> </ul>	講義	<p>予習 生殖器の形態・機能について、妊娠と胎児の性分化について教科書を一読してくること。</p> <p>復習 配布資料や参考図書で学習内容を確認する。</p>	60
4	<p>テーマ:母性看護に必要な看護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母性看護における看護過程</li> <li>・情報収集・アセスメント技術</li> <li>・母性看護に必要な看護技術</li> <li>・ヘルスプロモーションのための看護技術</li> <li>・親になる過程および家族適応を促す看護技術</li> <li>・その他</li> <li>・ウェルネス看護診断の考え方</li> </ul>	講義	<p>予習 母性看護に必要な看護技術について予習しておく。</p> <p>復習 「ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程」の本を復習しておく。</p> <p>配布資料や教科書で学習内容を確認しておく。</p>	60
5	<p>テーマ:ライフサイクル各期の健康問題と看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の健康と看護</li> <li>・成熟期の健康と看護</li> </ul>	講義	<p>予習 ライフサイクルにおける女性の健康と看護の必要性について予習しておく。</p> <p>復習 思春期・成熟期の健康と看護について復習しておく。</p>	60
6	<p>テーマ:ライフサイクル各期の健康問題と看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更年期の健康と看護</li> <li>・老年期の健康と看護</li> </ul>	講義	<p>予習 更年期・老年期の健康と看護について予習しておく。</p> <p>復習 配布資料や教科書で学習内容を確認しておく</p>	60
7	<p>テーマ:リプロダクティブ・ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族計画</li> <li>・性感染症とその予防</li> <li>・HIVに感染した女性に対する看護</li> <li>・人工妊娠中絶と看護</li> <li>・喫煙女性の健康と看護</li> <li>・性暴力を受けた女性に対する看護</li> <li>・児童虐待と看護</li> <li>・国際化社会と看護</li> </ul>	講義	<p>予習 リプロダクティブヘルスケアについて学習しておく。</p> <p>復習 配布資料や教科書で学習内容を確認しておく。</p>	60

8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	母性である自己のからだについても理解を深め、母性看護に必要な知識を得るために積極的な取り組みの姿勢が必要です。			
テキスト	系統看護学講座 母性看護学概論 母性看護学[1] 森恵美他著、医学書院 ウエルネス看護診断にもとづく母性看護過程 太田操著 医歯薬出版			

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	母性看護学概論 ウイメンズヘルスと看護 新藤幸恵他 メチカルフレンド社 最新版母子保健の主なる統計 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 平成 26 年度刊行 最新版わが国の母子保健 財団法人母子衛生研究会 最新版国民衛生の動向 厚生労働統計協会
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	日頃から身近な女性問題などマスコミの報道や記事に興味・関心を持ち、知識を深めてほしいと思います。範囲が広いので、全コマ出席するよう心がけてください。 この授業は前期水曜日 1 限目の時間帯に成人看護学概論に引き続き実施されます。
達成度評価に関するコメント	試験の詳細については、授業の中で提示します。